



学校だより

多たわら笑

Smiley-Smiley



合言葉

- ・かしこく
- ・なかよく
- ・元気よく

宇都宮市立田原小学校 令和7年度 第10号 2月24日発行 発行者 高田 明美

立春が過ぎ、厳しい寒さの続いた冬が終わりを迎えようとしています。これまで静かだった朝の校庭では、小鳥のさえずりがあちらこちらから聞こえてきて、春の訪れを感じるようになりました。登校する子供たちの挨拶の声も、近づく春を感じているようで、元気いっぱいです。一方で、季節の変わり目は体調を崩しやすい時期でもあります。学校では、手洗いうがいの励行を行っています。ご家庭でも、引き続きの健康管理をお願いします。

薬物乱用防止教室



1月29日に、6年生の薬物乱用防止教室がありました。警察の方から、薬物を使用することで起こる身体的・精神的な悪影響の詳しい話を聞きました。薬物の危険性を知るだけでなく、薬物の誘惑が身近にあることや、誘いに対する対処法も学びました。規則を守る生活を送ることで、誘惑を遠ざけることができるということでした。



うるま市小学生との交流給食



1月29日に、宇都宮市と友好都市を提携している沖縄県うるま市にある、彩橋小学校6年生と本校6年生が、オンラインで交流給食をしました。この日は、お互いの地域の名産食材を給食献立にしている、その献立の紹介をし合いました。本校の献立は、タコライス、もずくスープ、手作りのちんすこうで、給食を通してうるま市の食文化に触れることができました。また、クイズや質問タイムで、楽しい交流ができました。遠く離れていても、心をつなぐことができた素敵な交流でした。



豆つかみ大会



1月30日に、学校給食週間に合わせて、給食委員会による豆つかみ大会がありました。活動を通して「正しくお箸を使う」という日本の伝統文化を楽しみながら学びました。ご家庭でも挑戦してみてください。



※ 学校の日々の様子はホームページでご覧になれます。子供たちの写真とともに、様々な学校行事や学習の様子を紹介していますので、どうぞご覧ください。学校だよりタイトルの左側にあるQRコードからスマートフォンでもご覧になれます。

AED講習会



2月5日に、保健委員会のAED講習会がありました。学校内科医の小澤先生から、体のつくりやAEDが必要な理由を分かりやすく教えていただき、AEDの使い方を学びました。人が倒れた時の救助の心得と命の大切さを考えることができました。講習会の最後には一人一人が認定証をいただくことができました。



雪遊び



2月9日、前日に降った雪がたわらの時間まで残っていて、子供たちは歓声を上げて遊んでいました。小さな雪だるまを作って眺めている子、雪合戦をしながら逃げている子、こっそり雪をなめている子、みんなとても楽しそうに遊んでいました。



ふれあい文化教室



2月13日に、ふれあい文化教室で6年生がお琴を学びました。お琴に触れ、実際に演奏することで、日本の伝統文化に興味や関心を高めることができました。「さくらさくら」の曲が弾けると、講師の先生方や友達から自然に拍手がわき起こり、みんなが笑顔になりました。桐で作られたお琴の強く凛とした音色は大人になっても記憶に残ることと思います。



租税教室



2月13日に、6年生が財務省関東財務局の方から租税について学びました。税金がないとどうなるかという学習で、道路を通る際に通行料金がかかる、公園がなくなってしまう、交番で相談をすると料金が発生する、火事が起きると消火に料金がかかる、病院での料金が上がる等の話を聞きました。税金の大切さを知る貴重な学習になりました。

